

はなかっぷ 障がい者が作るインテリア『hanacup』で制服が生まれ変わります

～高松駅で販売・製作体験イベントを開催～

2025年12月16日
四国旅客鉄道株式会社
株式会社T-NET vigla

四国旅客鉄道株式会社(以下、JR四国)及び株式会社T-NET vigla(以下、T-NET vigla)は、障がいのある社員がやりがいを持って活躍できる環境づくりを進めるとともに、多様性を尊重した社会の実現を目指しています。このたび、その取り組みの一環として、両社で初めて協働し、JR四国の制服をアップサイクルしたhanacupを製作しました。12月21日には、高松駅にて販売イベントを開催いたします。これは制服のアップサイクルを通じて循環型社会を体現するとともに、地域と人をつなぐ新しい挑戦です。なお、当日はhanacupの製作体験や卓上カレンダーなどの関連商品も販売いたします。

1. 日 時

2025年12月21日(日) 10:00-16:00(完売次第終了いたします。)

2. 場 所

高松駅コンコース

3. 販売商品

- hanacup : 1,100円(税込)…JR四国の制服アップサイクル品を準備
- 卓上カレンダー : 500円(税込)…JR四国の障がいのある社員がデザイン

4. 製作体験

当日会場にお越しいただいた方には、スタッフによる指導のもと、その場で実際にhanacup製作を体験いただけます。材料費等として1,100円(税込)頂戴いたしますが、製作したhanacupはお持ち帰りいただけます。

5. hanacupとは

hanacup(花活布 はなかっぷ)は、生花や観葉植物を布製の巾着袋で包み、時折の給水と光だけで室内で長く楽しめる“生きたインテリア”です。今回、販売元であるT-NET viglaとのコラボレーションにより、制服をアップサイクルした特別仕様のhanacupを製作しました。

6. 製作風景(参考)



①苗の栽培



②制服の裁断



③包み布の製作



④包む作業



⑤完成!

①はT-NET viglaの社員、②-⑤をJR四国の社員が担当しました。

※当日の販売商品とは異なります。

※株式会社T-NET vigla

障がい者に働きがいのある職場を創出するという信念のもと、株式会社ティーネットジャパン(本社:香川県高松市)の特例子会社として2005年に設立。厚生労働大臣の認定を受け、地元特産品の販売や農福連携事業等にも積極的に挑戦しています。